

# 文理科学科通信

京都府立福知山高等学校

## 文理科学科第1学年

# 夏季宿泊研修

7月21日(月)から23日(水)の日程で文理科学科第2期生となる第1学年40名対象の夏季宿泊研修が実施されました。学校を離れ、現地ならではの多彩な体験や、各研修場所によって最新の施設や機器を目にし、興味深い説明や研究に触れるなど、多くの刺激を受けた学習の機会となりました。

### 姫路科学館

今回の宿泊研修は姫路科学館の見学からスタートしました。1階から4階に及び各フロアの充実した展示に釘付けになるとともに、「7月21日の姫路の夜空」と題したプラネタリウムの投影に驚かされました。天文学への興味と宇宙へのロマンを味わうひとときとなりました。



世界最大となる直径2メートルの望遠鏡「なゆた」で木星

### 兵庫県立

### 西はりま天文台公園

天文台の職員の方からの「天文学と私たち」というテーマの講義にて、宇宙の歴史と神秘について学ぶことができました。天体望遠鏡を用いて昼間の太陽を実際に観測し、太陽表面に立ち上るプロミネンスを見せていただきました。

### 神戸大学

(キャンパス見学・模擬講義)

2日目の見学は、広いキャンパスには歴史と伝統を感じさせる建物と最先端の研究施設と、生徒たちにとって、感動の連続でした。6月の「みらい学」で特別講義をお願いした竹内憲司准教授に偶然にもキャンパス内で再会し、幸運にも大学構内を丁寧に案内していただいたグループもありました。

午後には理学部で模擬講義を受講しました。講義テーマは、「色の起源と光の科学」というもので高度な講義内容をしつかりメモをとりながら理解



### 大阪地方裁判所

最終日に訪れた大阪大学総合学術博物館では、コンピュータの黎明期を担った研究者達の貴重な資料やノーベル物理学賞を受賞した湯川秀樹博士の大阪帝国大学での「中間子論」に関する研究の足跡が展示されていました。学術研究の長い歴史が、脈々と続いていることが実感する絶好の機会となりました。

大阪地方裁判所では、実際の刑事裁判の審理を傍聴しました。テレビなどからイメージしていた以上の迫力と緊張感に圧倒されてしまいました。が、とても貴重な体験ができました。

がとても興味深かったし、少し空が曇ってはいいたが日本一の望遠鏡で星を見ることができた。3日間の宿泊研修は初めて体験することが多かったけど、どれも将来役に立つかも知れないのでこの体験を忘れないようにしておこうと思う。

(六人部中学校出身)

今回の宿泊研修では友達と一緒に寝泊まりすることで学校での付き合いでは感じられなかった親しみを感じることができました。しかし、友達と話したり遊んだりするのが楽しくて、寝不足にもなりました。それでも集団行動を乱さないようにと説明や講義中には話に集中できたことは大きな成果だと思えました。今後の学校生活でも集団行動をしているという自覚を持つて集中して取り組みたいと思いました。

### 大阪大学

(総合学術博物館 見学)



### 生徒の感想より

(豊里中学校出身)

この研修ではとても貴重な体験をした。西はりま天文台の講義では、「地球外知的生命体はいるのか」という疑問に対して、天文学の先生が「可能性は高い」と言われたこと